

8月5日

7年ぶり！・・・

夏の甲子園大会県予選において、野球部が7年ぶりの初戦突破を果たしました。当日は降雨のため試合が一時中断したりして流れが変わるのではないかとの不安もあったが相手校に7対5で勝利した。続く2回戦では、シード校相手に5回までは安打数も同じで緊迫した試合を繰り広げたが1対5で善戦及ばず敗退した。本当に選手たちは良く頑張ってくれたと思うし、また、私も応援しながら勝負事ですから「勝利」が良いに決まっています。しかし、選手の「勝利」に賭ける姿を見て「高校生って素晴らしい！」と感じた次第です。

7月27日（土）東員町総合文化センターにおいて三重県高等学校演劇大会北勢地区大会に出場の本校演劇部について報告します。題名は「よっしゃ来い、境界線上の夏」で出演者は8名で、「一つうまくいかなくなるとあれもこれも、ぜーんぶ嫌になるってことありませんか？人間関係・恋愛・勉強・・・（高校生って難しい～）、いろんなことを抱える高校生の姿を描きます」（パンフレットより）を演じていました。私もこの劇を鑑賞し、大変わかりやすい内容で良かったと感じました。部員たちは、一生懸命の演技で優良賞を受賞しましたが、残念ながら県大会への出場はかないませんでした。

また、8月5日（月）に西高見学会を開催し、中学生約900名、保護者等約120名が来校し、本校の概要説明、模擬授業体験、クラブ活動見学等が行われました。
